



ふれあい 放水路

2002
(平成14年)
第94号
1月



<朝日を待つ古志大橋>

平成十四年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、省庁再編成により一月六日に「建設省」から「国土交通省」へと名称が変わりました。斐伊川放水路事業においては、拡幅部における最大級の構造物であります古志大橋、新崎屋橋が四月に完成しました。そのほか開削部の掘削工事や拡幅部の築堤・護岸工事、また、新内藤川排水機場改築工事も順調に進んでおります。地域の皆様をはじめ関係者の方々のご理解とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

本年は、引き続き橋梁の改築工事、掘削・築堤工事、樋門工事、護岸工事などを推進してまいります。

公共事業費の削減が叫ばれていますが斐伊川放水路事業は地域に必要な事業であります。そのためにも一日も早い完成を目指し努力してまいりますので、引き続き、本事業に対するご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成13年斐伊川放水路10大ニュース

地域のみなさまのご協力のもと、平成13年の放水路事業も順調に進捗しました。今年も地域の安全を目指し事業を進めていきますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願ひ致します。
今月は昨年の放水路事業関係での出来事などを10大ニュースとして振り返ります。

「1000年の森づくり」植樹祭開催

6月2日、出雲市上塩冶町地内で、昨年に引き続き植樹祭を開催しました。

今年も宮脇先生にお越しいただいて苗木の種類や植え付けの手順を教わりながら、市内6中学校の2年生、一般参加者等合わせて約1,100人で45種約5,600本の苗木を植樹しました。



河川防災ステーション事業化決定

斐伊川放水路が神戸川と合流する出雲市上塩冶町半分地区に「防災ステーション」の整備を行うことが決定しました。

防災ステーションは、洪水時には水防活動の拠点になるだけでなく、平常時には斐伊川放水路事業の歴史・資料の展示、地域住民のコミュニティースペースなどを備えた多目的施設になる予定です。

建設省から国土交通省へ

中央省庁の再編により、建設省は平成13年1月6日より運輸省・国土庁・北海道開発局と一緒にして新たに「国土交通省」として21世紀のスタートを切りました。

また、これに併せ新たなシンボルマークも決まり、中国地方建設局は中国地方整備局へ名称が変更になりました。



シンボルマーク

順調に進む橋梁工事

放水路拡幅部の橋梁工事は順調に進んでおり、新たに古志大橋、新崎屋橋、清水前橋、馬木新大橋の4橋が開通しました。

また、新たに大年橋、寺田橋の各工事に着手したのをはじめ妙見橋、境橋、馬木大橋、くにびき海岸大橋や取付工事なども開通に向けて順調に進んでいます。



▲古志大橋開通式（4月14日）



▲新崎屋橋開通式（4月20日）

中海・宍道湖水質浄化作戦始まる

中海・宍道湖では、新たな水質浄化施策として、覆砂による湖底環境改善の試験施工や、ヨシ帯などの湖岸植生を復元する植生浄化試験施工に着手しました。

今後、継続的なモニタリングを行い、事業効果の検証、水質浄化の研究を進めています。

新内藤川排水機場本体工事着手

新内藤川排水機場の本体工事に着手すると同時に、排水ポンプ等の機械設備工事、予備発電設備や受変電設備等の電気設備工事にも着手しました。

新内藤川排水機場は平成15年の完成に向けて各工事とも順調に進んでいます。



放水路ふれあいセンター見学者5,500人突破

平成11年3月の開所以来、放水路ふれあいセンターへのこれまでの見学者が5,500人となりました。

当施設は、平日午前8時半から午後5時まで、一般の方々にも見学して頂けるよう一階展示室を解放しております。

終盤を迎える埋蔵文化財調査

●古志本郷遺跡現地調査終了

平成6年より、約8年に渡って進められてきた古志本郷遺跡の発掘調査が終了しました。

これまでの調査による大量の土器発掘や、大型の建造物跡等の貴重な資料の発見は、古代の人々の暮らししづりをより鮮明にしました。

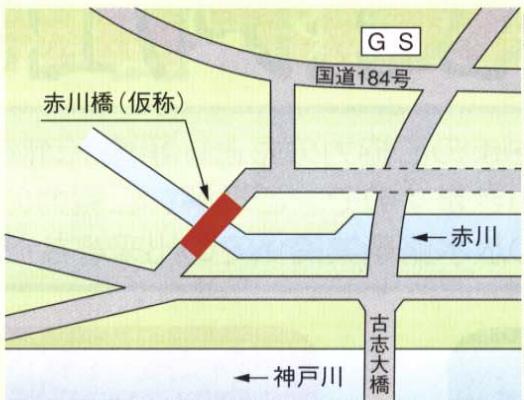
災害復旧工事着手

平成12年10月に発生した「鳥取県西部地震」で被害を受けた中海・宍道湖湖岸堤の被災箇所での災害復旧工事に着手しました。地域住民の方々の早期の安全確保を目指し、現在急ピッチで工事を進めています。

大橋川改修動く

●測量調査開始

斐伊川・神戸川治水対策3点セットの一つで、遅れていた大橋川改修が、鳥取県の理解を得たため「測量・調査・設計」に着手しました。



現在、塩治町の赤川に旧県道多伎江南出雲線から堤防道路への橋梁を施工しています。下部工はすでに完了し、この度、上部工の架設を行いました。架設時の状況が右の写真ですが、山口県から二〇〇トンのクレーンを持ってきて橋桁を架設しました。

今年の三月に赤川橋(仮称)と周辺の築堤等が完成し、古志大橋へつながる予定です。

たきこうなん
現在、塩治町の赤川に旧県道多伎江南出雲線から堤防道路への橋梁を施工しています。下部工はすでに完了し、この度、上部工の架設を行いました。架設時の状況が右の写真ですが、山口県から二〇〇トンのクレーンを持ってきて橋桁を架設しました。

赤川橋 (仮称) 架設工事



ふれあい
放水路
通信

宍道湖バードウォッチング・ 参加者募集

出雲工事事務所では、ホシザキグリーン財団、島根自然保護協会との共催により恒例のバードウォッチングを開催します。

初心者の方でも気軽に楽しめる観察会です。また昼食には鍋料理も用意しております。

みなさまからの参加をお待ちしております!

*と
き / 2月24日(日)

8時30分～15時00分(雨天決行)

*場所 / 宍道湖グリーンパーク及びその周辺

*募集定員 / 先着20名【小学生以上の方】

*参加費 / 500円

*集合場所 / 出雲工事事務所

または宍道湖グリーンパーク

*申込期間 / 2月1日(金)～2月18日(月)まで

*お問い合わせ先 / 国土交通省出雲工事事務所
用地課 安食・今岡まで
(☎) 0853(21)1850

斐伊川放水路の工事実施状況

(平成13年12月以降の発注工事)



国土交通省中国地方整備局 出雲工事事務所

〒693-0023 出雲市塩治有原町5丁目1番地
(0853)21-1850

メールアドレス E-mail:izumo@info.cgr.mlit.go.jp
ホームページ http://www.cgr.mlit.go.jp/izumo/hyousei.htm

本誌に関するご意見やご要望など
ございましたらお寄せください。
問い合わせ先 : ふれあい放水路担当
放水路工作室 事業対策官

工事名	業者名	工期
斐伊川放水路 A谷防災調整池工事	(有)朝山技建	自 H13年12月26日 至 H14年3月29日
斐伊川放水路 下流部用地管理その3工事	(株)浜村建設	自 H14年1月10日 至 H14年3月29日